

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	カヤ		
所 在 地	四国中央市富郷町寒川山		
所 有 者	下猿田部落	管 理 団 体	四国中央市
指定年月日	昭和29年11月24日		
解 説	富郷町寒川山^{しもさるだ}下猿田地区より藤原地区へ通ずる^{てんのうのみね}天皇峰という峠の頂上近く、標高800mの急傾斜地に横たわる巨大な岩盤を抱えるように生育しているカヤの大木である。主幹は根回り6.9m、目通り4.7m、直立し地上2mで南へ1支幹をだし、地上6mで3幹に分岐し樹高約16mで樹冠をつくる。枝張りは南へ9m、北へ6m、東へ10m、西へ7mである。 根元より東へ分岐した幹が空洞化して、そこより目通り1.0mのケヤキ及び0.3mのカエデが生えている。		

